

BEST

(職務基礎力試験)

についての Q & A



Q：BEST-A(職務能力試験)について「地方行政への関心と理解」に関する出題が行われるのであれば、公務員試験のための特別な勉強が必要となるのでしょうか

A：基礎的な内容ですので特別な勉強は必要ありません
例題集をご参考にしてください

Q：BEST-A(職務能力試験)で示されるIRTスコアとはどのような得点なのでしょうか

A：IRTスコアとは、項目反応理論 (Item Response Theory：IRT) と呼ばれる統計的テスト理論に基づいたスコアです

IRTを用いた既存の大規模試験の例としては、日本語能力試験、医療系大学間共用験などが挙げられます

IRTに基づいた共通の尺度 (ものさし) で算出したスコアですので、ご利用いただいた問題集と同年度内の異なる試験日に異なる問題集を受験した者どうしても能力比較ができます

共通の尺度 (ものさし) は、受験者の能力が受験者集団の中で見てどの程度の高さであるかが分かるように設定しています



Q：BEST-P(職務適応性検査)について性格特性検査（J）、
職場適応性検査（S）との違いは何ですか

A：検査の内容は、性格特性検査（J）、職場適応性検査
（S）から厳選して構成されており、結果表示もコンパク
トにまとめて見やすいものとなっています

Q：BEST-A(職務能力試験)、BEST-P(職務適応性検査)は
それぞれ単独で利用できますか

A：BEST(職務基礎力試験)は、公的部門の職員に求められる
職務遂行能力と適性を総合的に把握する試験として、
BEST-A(職務能力試験)とBEST-P(職務適応性検査)の2つ
のテストにより構成されたものです

そのため基本的には、これらをセットでご利用いただくこ
とをおすすめしております
ただし、BEST-A(職務能力試験)については、ご希望に応じ
て単独での提供も致します
BEST-P(職務適応性検査)は単独でのご利用はできません